

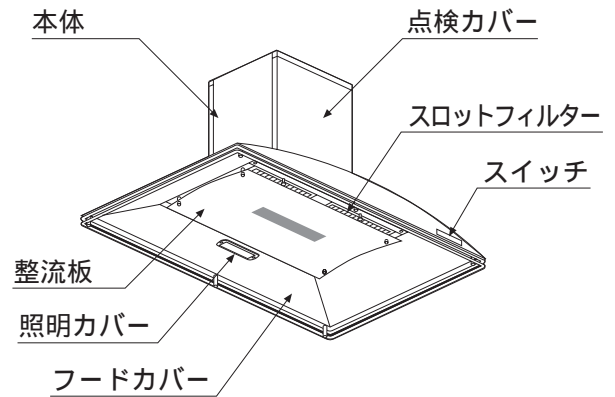
クレセントフード

TRFC-90 ・ TRFC-90Z
TRFC-120 ・ TRFC-120Z

取付工事説明書

もくじ



安全上のご注意	表紙～1
付属品 / 別売部品 / 取付け時のご注意	2
製品寸法図・取付け要領図 /	3～5
天井穴開け詳細図 / 製品の取付け準備	
製品の取付け / 運転の確認 /	6～裏表紙
取付け後の点検・清掃	





安全上のご注意 必ずお守りください

取付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

表示内容を見逃して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

取付工事完了後、説明書の内容に従って試運転および各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付工事完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

警告

仕様変更・改造は絶対にしないでください。



分解禁止



火災・感電・ケガの原因となります。

メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造物に金属製ダクトを貫通させる場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と電氣的に接触させないでください。



取付注意

漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

取付壁面が金属板張りの場合は、フード本体および換気扇と金属板とを電氣的に接触させないでください。



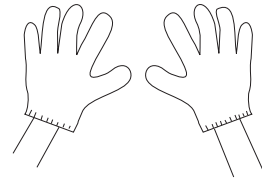
取付注意

漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

製品を取扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



手袋着用



切断面にさわると、ケガをする恐れがあります。

注意

配線工事は電気設備技術基準や、内線規程に従って確実に行ってください。

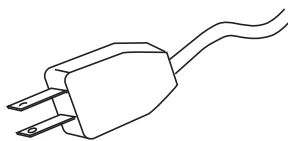


誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

交流100ボルト以外で使用しないでください。



使用禁止



AC 100Vのみ

火災・感電の原因となります。

部品は確実に取付けてください。



取付注意


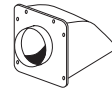
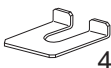
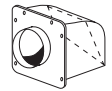

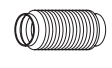


落下により、ケガをする恐れがあります。

本体は十分強度のあるところにしっかり取付けてください。



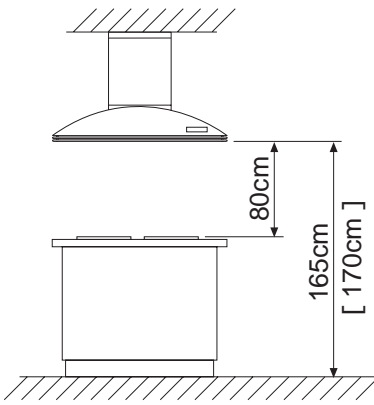
取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

付属品			別売部品		
取付を始める前に付属品の確認をしてください。					
名称	略図	用途	名称	略図	用途
ワッシャー	 4個	本体取付用に使います。 (天吊りボルト用)	ウェザーカバー 150ダクト用 WK-15K		外壁に取付け雨の侵入を防ぎます。
天吊りワッシャー	 4個	本体取付用に使います。 (天吊りボルト用)	防火ダンパー付 ウェザーカバー WK-15DK		外壁に取付け雨の侵入を防ぎ防火の役目もします。
スプリング ワッシャー (M10用)	 8個	本体取付用に使います。 (天吊りボルト用)	アルミジャバラダクト FJ-15		直接排気の間ダクトとして使用します。
ソフトテープ	 2個	排気口とダクトのスキマを ふさぐのに使います。	スパイラルダクト TR-20SD 150×200mm TR-400SD 150×4000mm		直接排気の間ダクトとして使用します。
別途手配してください。 吊りボルト 4ヶ 六角ナット 8ヶ					

取付け時のご注意

- 1 建築基準法および消防法等の関連法規に合わせて、取付けをしてください。
- 2 取付け高さは、加熱機器の真上80cm以上又はフロア面より165cm (AF仕様【H=150】の場合170cm) になるようにしてください。(図1)
- 3 加熱機器はレンジフードファンの幅以内のものをご使用ください。
- 4 非常に長いダクトあるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させたり、騒音が大きくなりますのでご注意ください。
- 5 レンジフードの重量は約42(37)kgあり、天井吊り下げ専用ですので吊りボルト取付け部の強度を十分に取ってください。
- 6 室温が40℃以上になる場所、薬品を使う場所には取付けないでください。
- 7 ダクト(パイプ)は若干、室外側を下げて取付けてください。
- 8 効率よく換気させるため、排気用ダクトの大きさ以上の空気取入口を部屋の反対の位置に設けてください。特に、寒冷地などの気密性の高い部屋で、自然排気型のストーブをご使用になるときは、空気がストーブ排気口より逆流し危険な燃焼状態になる恐れがありますので、フード付ガラリなどにより十分給気される配慮をしてください。
- 9 取付け後、天井に内装用接着剤や塗料が使用される場合がありますので、本体の保護材を被せたままにしておき、作業がすべて終了後に保護材をはがしてください。



[] 内寸法は、AF仕様【H=150】の場合を示す。 図1

製品寸法図・取付け要領図

製品寸法図

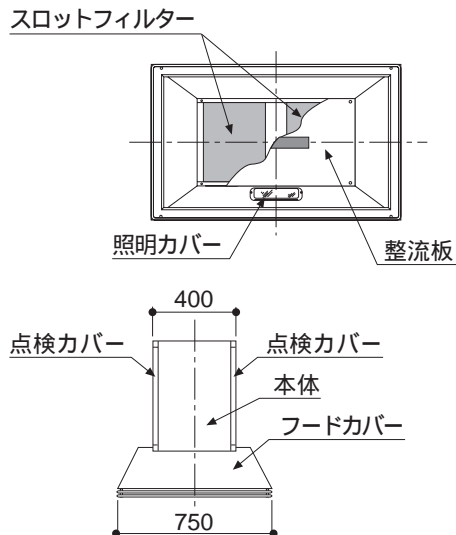
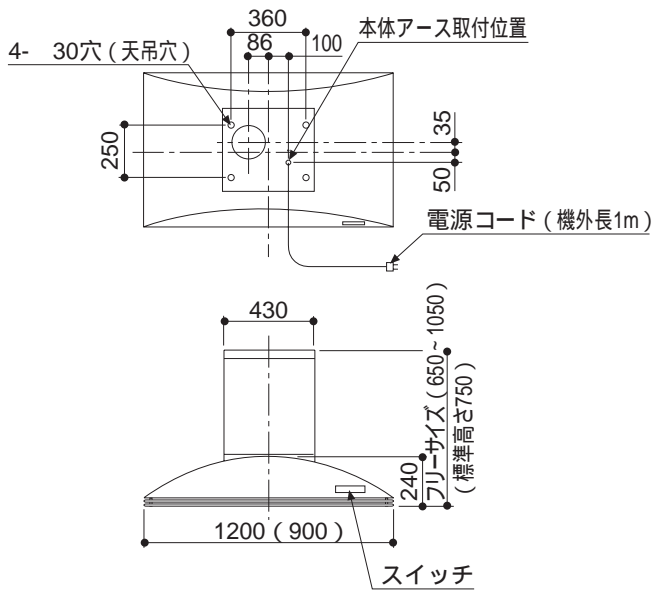


図 2

取付け要領図

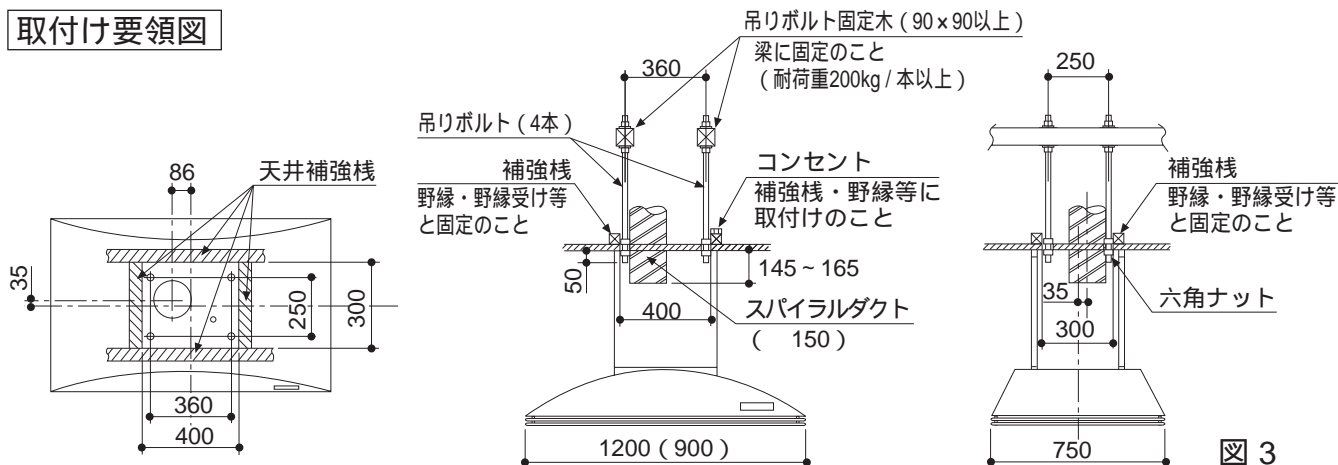
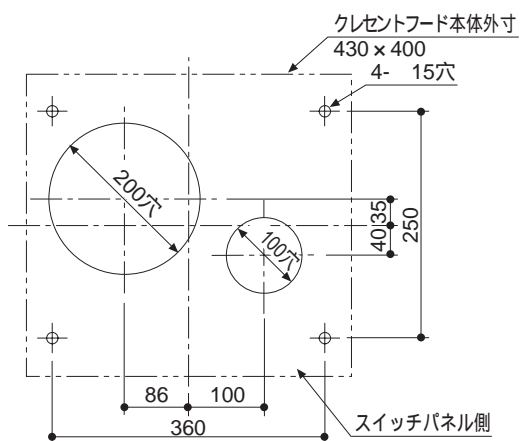


図 3

天井穴開け詳細図



(1) 天井面の本体を取付ける位置に左図のように穴をあけてください。

(2) 穴部周辺を補強棧で補強してください。(図4)
補強棧は、野縁・野縁受け等に固定してください。

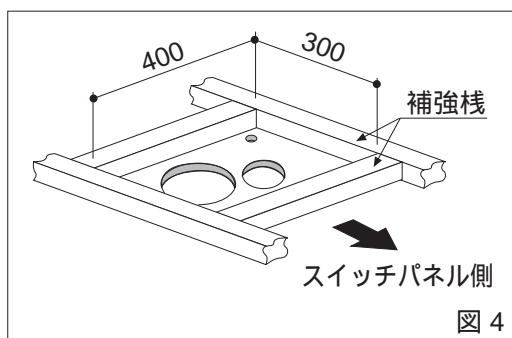


図 4

【吊りボルトの取付け】

本体の天吊穴に合わせて、吊りボルトを垂らしてください。

吊りボルトはM8～M10を用いてください。

製品の重量は、約42（37）kgです。吊りボルトは耐荷重200kg / 本以上になるように取付けてください。

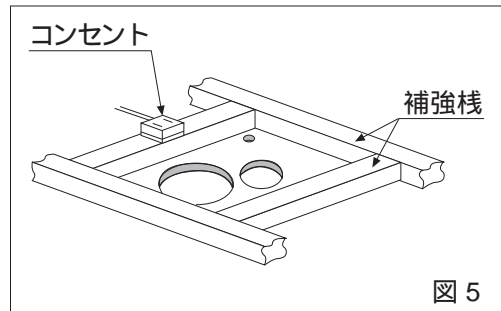
【排気ダクトの取出し】

150のスパイラルダクトを、取付け要領図（図3）の位置に取り出してください。

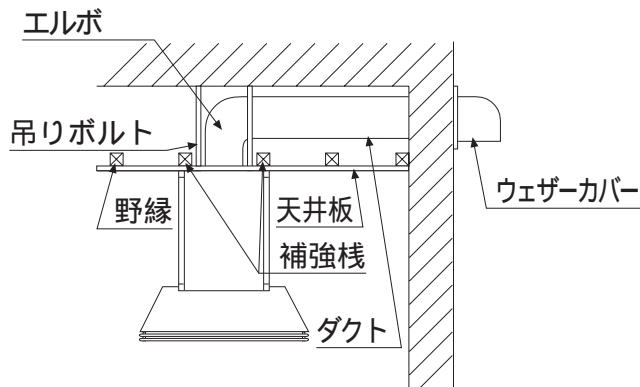
【電気工事】

補強棧または野縁等に、専用コンセントを設置してください。

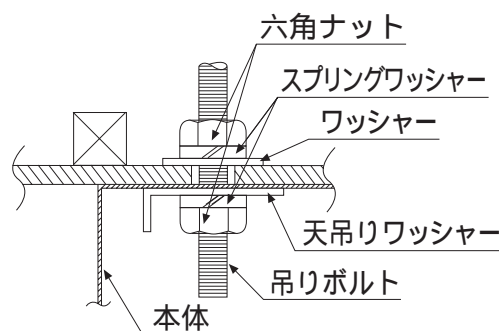
（交流 単相100V）（図5）



製品の取付け例



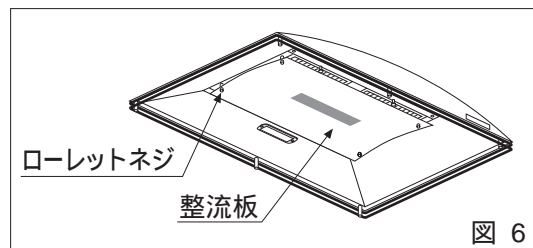
本体天井固定要領



製品の取付け準備

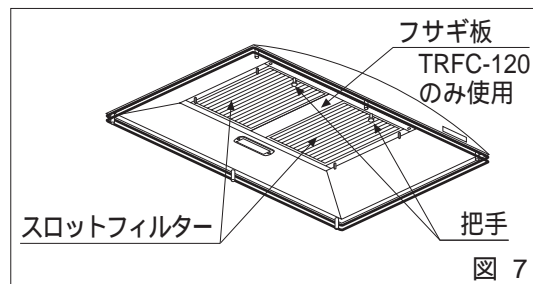
（1）フードカバーの整流板を取り外す

整流板下部4ヶ所のローレットネジを外して、整流板を取り外してください。（図6）



（2）スロットフィルターを外す

スロットフィルターの^{とって}把手を持って奥に押しながら下げると外れます。（図7）



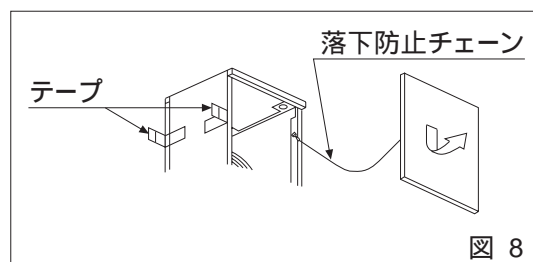
（3）フード本体前後の点検カバーの取り外し

① カバーを固定しているテープをはがします。

（図8）

② カバー下部の両端を持って手前に引いて取り外し、落下防止チェーンを外してください。

（図8）



(4) 固定ネジの取り外し

本体下面に取付けてあるネジ4本を取り外してください。(図9)

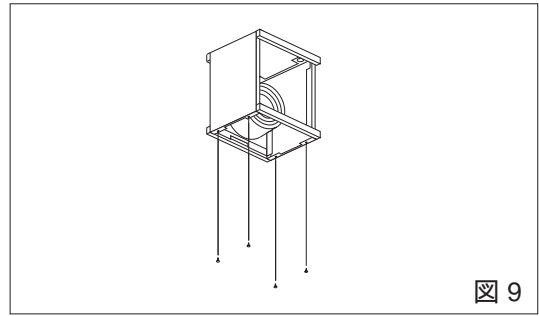


図9

(5) アダプターをゆるめる

アダプターを固定している蝶ナット2ヶ所をゆるめてください。(図10)

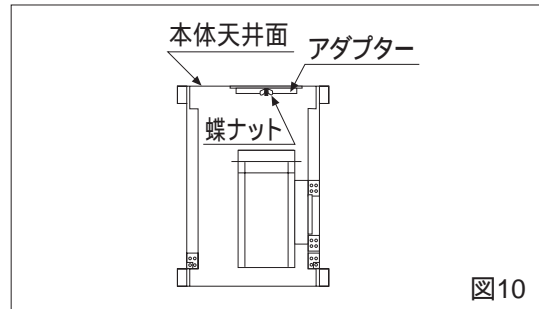


図10

(6) 排気口の準備

排気口周辺に、付属のソフトテープを巻き付けてください。(図11)

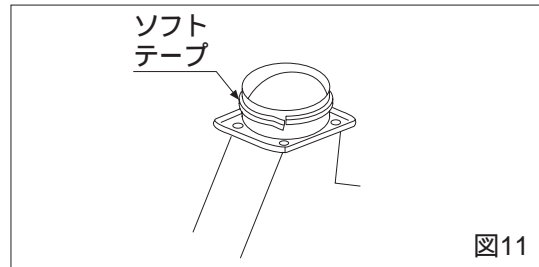


図11

(7) ワッシャー・ナットのセット

4本の吊りボルトに、右図の要領で、六角ナット・ワッシャー・スプリングワッシャーをセットしてください。(図12)

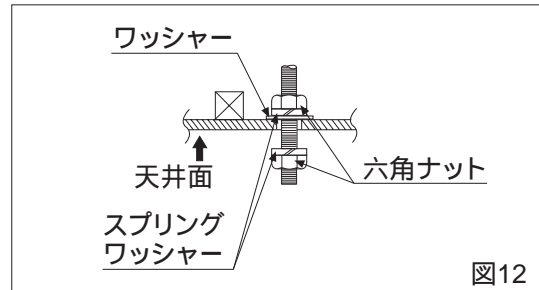


図12

(1) 電源プラグの差し込み

電源プラグを天井内に取付けられたコンセントに差し込んでください。(図13)

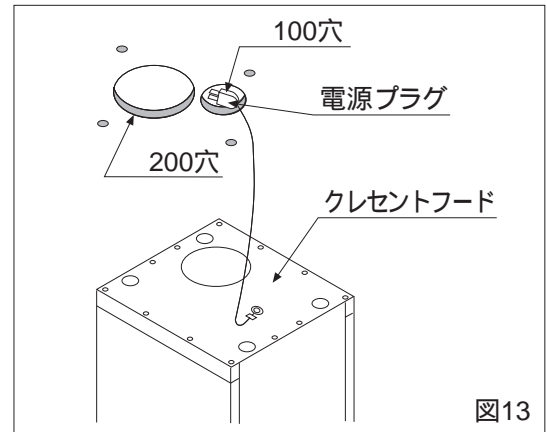


図13

(2) 本体の天井への固定

- ① 本体の天吊穴4ヶ所に吊りボルトを通して、本体を天井に押しつけてください。(図14)

この時、排気ダクトを排気口に差し込みながら取付けてください。

- ② 本体内側より天吊りワッシャーを差し込み六角ナットを締め込んでください。

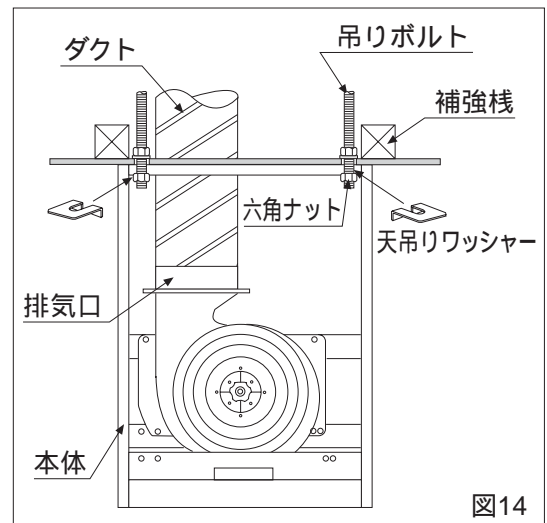


図14

(3) ダクトの接続

- ① 風漏れ防止の為、排気口と排気ダクトをアルミテープにてテーピングしてください。
- ② アダプターの蝶ナットを締め直して、しっかりと固定してください。(図15)

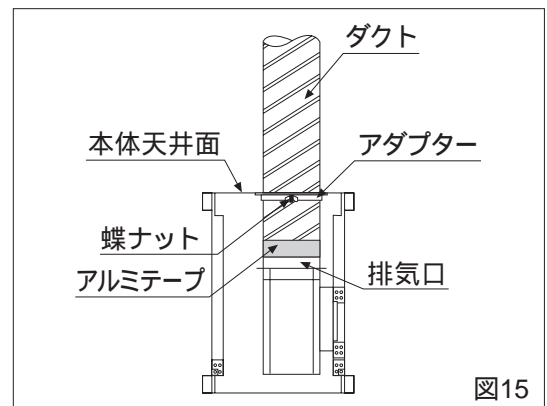


図15

(4) フードカバーの取付け

本体の前後を確認して、フードカバーのスイッチ側を手前にして5ページ 図9で取り外した固定ネジ4本でフードカバー下部より連結してください。(図16)

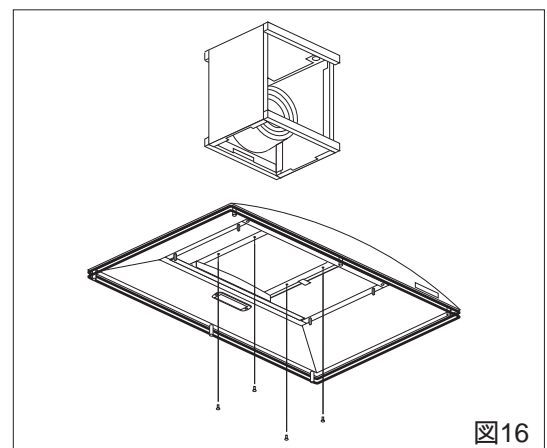


図16

(5) コネクタの接続

コネクタは方向を合わせて確実に差し込んでください。(図17)

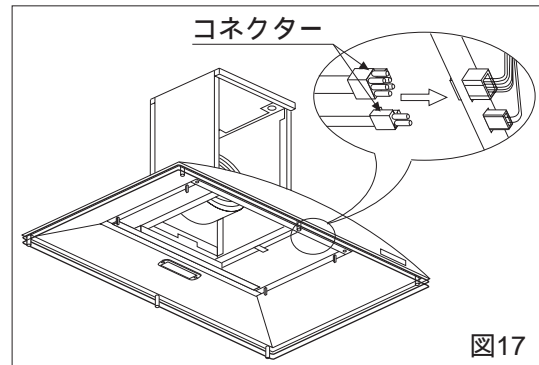


図17

(6) 点検カバーの取付け

落下防止チェーンを取付け、本体の上部にカバーのツメを下から差し込み下部のボールキャッチで固定してください。(図18)

(7) スロットフィルターの取付け

フード後側の溝に差し込み、後ろに押しながら、手前の溝に差し込んでください。

(8) 整流板の取付け

フードカバー下面に取付けてあるスペーサー(4本)に整流板をはめ込み、ローレットネジ(4本)にて固定してください。

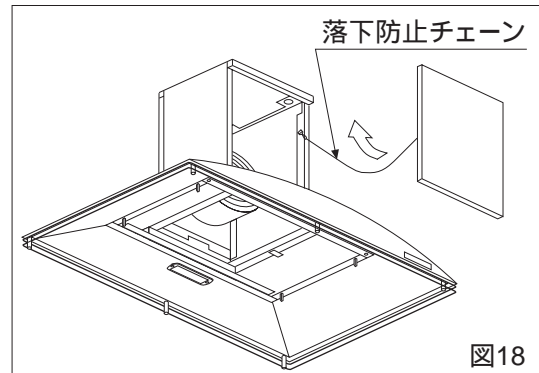
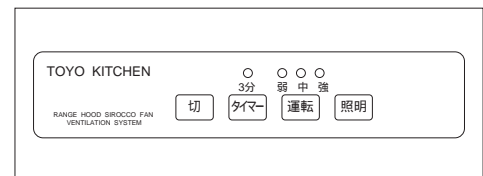


図18

運転の確認

1. スイッチを下記の手順で押して確認してください。

- (1) 「弱」・「中」・「強」のスイッチを押して、ファンが回転し正常な排気をしているか確認してください。
- (2) 「照明」のスイッチを押して、照明が点灯するか確認してください。
- (3) 「タイマー」のスイッチを押すと、照明が消えてファンが約3分後に停止するか確認してください。



取付け後の点検・清掃

「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付けされているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。スイッチを入れて動作を確認してください。スイッチの操作と運転状態については取扱説明書をご覧ください。表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。

トヨーキッチン&リビング株式会社

〒501-3295 岐阜県関市下有知6315-1
電話 0575(22)1234(代)



P9WP-TRS49

03.3